

民主
PRESS MINSHU

山木綾子の議会ウォッチング NO83

やまきあやこ

2013年10月20日

号外 川越版

民主党プレスセンター

〒350-8601

川越市元町1-3-1

川越市役所 6F

民主党議員団内

事務所 350-1137

川越市砂新田4-4-6 サングリーン高階 504

TEL・FAX 049-249-3306

e-mail a-yamaki.11-26@nifty.com

URL <http://www.yamaki-ayako.com>

自宅 350-1137

川越市砂新田5-27-9

TEL・FAX 049-242-3543



川越市議会議員

第4回定例議会終わる 9月議会

決算認定議会となつた9月議会でしたが、開会冒頭の空転により、厳しい日程調整の中9月26日(金)に第4回定例議会が議案41件・請願2件・意見2件(人事案件)意見書1件を審査し終了した。

すべての、議案は原案可決となつたが、全会一致をみることがなかつた議案17件は、起立採決となつた。今議会は、起立採決の多い議会だつた。

主な市長提出議案

子ども医療費中学生まで無料

通院に係わる医療費の支給対象年齢を現状の小学6年生から中学3年生まで引き上げようとするもの。

施行期日 平成26年1月1日

一般職員の給与の臨時特例

平成25年10月1日から平成26年3月31日まで、一般職員の給与を減ずる。

職員は職務給に応じ4.77%、7.77%、9.77%減ずる。時間外手当、休日勤務手当、夜間勤務手当についても減額を反映する。

施行期日 平成25年10月1日

地区まちづくり推進条例

川越市地区計画等の作成手続に関する条例を廃止し、市民・事業者及び市が協働して地域まちづくりの推進を図るため、地域まちづくりの計画の認定・重点地区の指定。その他まちづくりの推進等、まちづくりに必要な事項を定める。

施行期日 平成26年4月1日

なぐわし公園整備 事業用地の取得

面積 15,985.68 m²

金額 9億4663万9997円

取得単価 5万9218円/m²

請願第3号

川越・東松山民主商工会議所 会長 遠山光一
=消費税増税の中止を求める請願= 不採択

請願第4号

埼玉新聞販売組合 組合長 市川謙示 他7名
=新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書の提出についての請願= 採択

お見舞金を送りました (市議会として)

台風18号で甚大な被害のあった福井県小浜市(友好姉妹都市)に対して議会からお見舞金として20万円を送りました。

山木綾子の議案質疑

★★★議案第66号★★★

川越市一般職の職員の給与の臨時特例に関する条例を定める。

地方自治体の職員給与を何故国からの要請によって、条例制定し給与の減額をしなければならないのか？総務省が地方交付税の削減に伴う地方公務員の給与減額要請に関し、減額しない自治体は今後の交付税算定に影響することを示唆したとの文書を、都道府県が、市町村に通知しているところもあると言うが、是ではまるで、「地方交付税を人質に」職員の給与を減額するように求めているように思えてならない。そこで何点か質疑いたした。

◇今回の給与減額はどのような経緯で行おうとするのか。

国家公務員につきましては、厳しい財政状況及び東日本大震災に対処する必要性等に鑑み、一層の歳出削減が不可欠であることから、平成24年4月1日から平成26年3月31日までの間、給与の減額措置が講じられている。

このような状況の中で、本年1月28日付けの総務大臣通知により、地方公務員につきましても本年7月1日から国家公務員の給与の減額措置に準じた措置を講ずるよう要請があった。

また、平成25年度の地方交付税基準財政需要額は、国と同様の給与減額措置が実施されることを

◇減額率ごとの一人あたりの影響額について、月及び年単位はどのくらいになるのか。

減額率ごとの一人あたりの平均影響額についてだが、まず4.77%の減額となる、主事補、主事、副主任級では、給料月額は平均で約1万400円の減、年額は平均で約6万2千400円の減となっている。

次に、7.77%の減額となる、主任・主査級で、給料月額は平均で約2万7千200円の減、年額は平均

◇国からの地方公務員給与減額要請は平成25年度末までとされているが、新たに減額の継続を要請してきた場合には、どのように対応するつもりなのか。

国からの要請は今年度限りとされており、現時点において、来年度以降については、国の方針は示されていない。

今回の国からの要請につきましては、地方六団体、全国市長会をはじめとし、埼玉県市長会からも、「地方の財政自主権を侵すもので、容認できないものであり、今後こうした重要な課題については「国と地方の協議の場」において十分論議を行うこと」などを主

前提として積算されることとなっており、本市の給与減額措置の実施の有無にかかわらず、減額が見込まれる。地方公務員の給与につきましては、国や県、民間事業者の給与などの事情を考慮して決定するものとされていることから、国や他団体との給与水準を考慮する必要がある。

また、市民の皆様にも様々な形で財政負担をお願いしていることに加え、地方交付税基準財政需要額の減額による本市財政への影響を考慮すると、職員の給与減額措置により対応せざるを得ないと判断した。

◇減額率ごとの一人あたりの影響額について、月及び年単位はどのくらいになるのか。

で約16万3千200円の減となっている。

次に、9.77%の減額となる、副課長級以上の管理職だが、月額は管理職手当も含めて、平均で約4万5千600円の減、年額は平均で約27万3千600円の減となっている。

旨とした要請等総務大臣行っている。

このようなことから、今回の減額措置については、今年度に限ったものと認識しているが、今後、減額の要請がなされた場合に関しましては、今回の経緯を踏まえて国と地方で十分な議論がされるものと考えている。

その経緯を注視しつつ、他団体の状況を踏まえ、判断してまいりたいと考えている。

山木綾子の一般質問

★★★防災訓練について★★★

「校名変更から 10 年 市立川越高校の成果」については紙面の都合で質問のみを掲載した。答弁については、山木綾子のブログに掲載することとした。

当時の会場の参加者からこのような声を頂いた。災害は土・日の自治会の役員がいるときに起こるとは限らない、日中独居になる高齢者や、障害を持った人、いざとなったら、頼もしい中高生や、避難所になる、学校のことをよく知っている子どもたち。多くの人の参加を得て、地域の繋がりを作りながら、訓練をしなければ、実際に役に立つとは思えない。納得せざるを得ない話だ！そこで何点かうかがった。

◇訓練の目的は！

昨年度の訓練から、災害時における避難所の開設・ 善を主眼とした。
運営に各段階における自治会、市職の役割などについて、その知識や経験が不足していることが課題としてうかびあがった。今回の訓練ではこれらの課題の改 市職員については、いざという時に、即応できる能力を発揮し、地域住民との連携を深めることを目的に実施した。



◇非常に暑い日に実施されたが、体調を崩された方はいなかつたのか？

2名の方が少し気分が悪くなったとの報告があった。万が一に備えて各会場に保健師を常駐させたほか、冷房の入る部屋と冷たい飲み物を擁しておいた。それぞれに、冷たい飲み物を提供し、お一人は、冷房の入った部屋で、休んで頂いた。その後 10 分ほど休憩を取られて訓練に参加した。

◇避難場所となる体育館の状況（重層体育館等）と有効性は！

市内では小中学校と 者の方などにとっては移動に不便という課題がある
公立高校の体育館、63館を避難所に指定している。そ が多くの避難者の方を収容することが可能なので重
のうち、重層体育館は、19校ある。重層体育館は高齢 層体育館であっても避難所として有効と考える。

◇今後の防災訓練の方向性は！

昨年度から、初めて市民参加型の訓練を実施し、今 年度は訓練から浮かび上がった課題を改善すべく訓 練を計画実施した。

防災訓練は、いざという時に必要な行動が、躊躇なく困難を感じることなくできるようにすることが大き

黄な目的の一つだ。

今後は2年間の訓練の課題等を検証し、多くの市民の方々が参加することで、身につく訓練を実施してまいりたい。

実施時期については検討してまいりたいと考える。

★★★校名変更から 10 年市立川越高校の成果について★★★

- ◇現在の学科とそれぞれの生徒数は？
- ◇普通科を導入してどのような成果があったか？
- ◇少人数学級の導入による成果は？
- ◇卒業生の進路状況は？
- ◇市内・市外生の割合と市内生特典は？
- ◇特別選抜枠はどのようにになっているか？

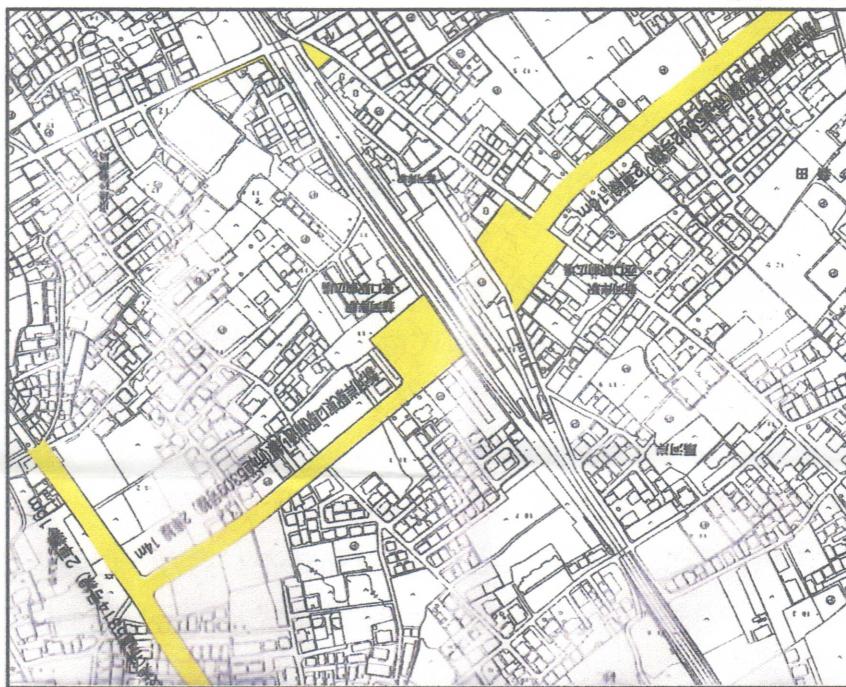
- ◇特別選抜枠を市外生に、広げることは可能か？
- ◇市立高校の部活の数？
- ◇部活動の成果は？
- ◇同好会が『部』に昇格する基準は？
- ◇ソフトテニス部の設立の経緯と部活動の状況は？
- ◇ソフトテニス部のコートは市が確保すべきと考えるが？

議員控室のメールボックスに、私の母校である、市立川越高校（川商）のソフトテニス部の後輩が、市長・教育長・議長宛てたメールのコピーが入った。よくよく読むと練習のコートが学校になく近隣のテニスコートや、中学校のコート・或は他市の公園のコート等を借りて練習しているという。まるでジプシーのような部活動を強いられていることが分かった。生徒たちは学校にコートが欲しいと言っている。無理な事だろうか……？

平成29年春 供用開始

新河岸駅東口開設

(図-1)



永年、東口の開設を望まれていた高階地域皆さん。皆さんの念願だった新河岸駅東口の開設が動き出している。

東西を結ぶ自由通路を設置し、そこに改札口を開設するといった橋上駅に生まれ変わる予定だ。

またこの工事と一緒に多くの皆様からご要望があった、国道254号線から私道3・4・14 新河岸駅前通り線の雨水の問題も、ここに雨水幹線を入れ水はけを良くしようと計画中。

過日の川越市土地開発公社の理事会で約、85%の用地買収が済んでいる旨の報告があ (図-1)

一日も早い西口開設を!

(仮称) 本川越西地域整備用地の買収が土地売買契約の締結にこぎつけた。年内には、土地所有権の移転登記及び引き渡しが完了しそうだ。

来年度中には建物の取り壊しも始まるようだ。

本川越西口の開設を視野にいれ、西武鉄道との話し合いが待たれるところだ。

今後を注視していきたい。 (図-2)

調整能力はあるのか?

平成25年も11月の声を聴こうとしている。

今年度も6月9月と定例議会があわった。

にもかかわらず、議会人事が棚に上がっている。

農業委員会の議会選出議員が未だに決まっていない。こんなことは私が議員になってからは初めてだ。

やまぶき会・公明党・日本共産党・自民クラブ・プロジェクト21 民主党と4名選出に6会派が希望を出している。

ちなみに昨年は、やまぶき会・公明党・日本共産党・プロジェクト21の4会派が委員を出している。取りあえず、前任者が今期も委員を務めている。なんか変だ!!

本川越駅 100%買収となった!

(図-2)

